

公募審査（採択）結果の公表

経済産業省資源エネルギー庁
資源・燃料部燃料供給基盤整備課

事業名：令和6年度石油供給構造高度化事業費補助金（次世代燃料安定供給のためのトランジション促進事業）

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
エネルギー供給構造高度化事業コンソーシアム		4,800,000,000

(提案事業者名)
①エネルギー供給構造高度化事業コンソーシアム

(審査委員属性)
大学教授
民間団体職員
民間団体職員
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	平均
エネルギー供給構造高度化事業コンソーシアム	73	63	86	74.0

提案事業者名	提案書の記載内容	事業目的、実施内容	事業実施方法	事業実施計画	人員体制	事業従事者の能力	協力体制	財政基盤・管理体制	ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標	賃上げの実施表明	合計
エネルギー供給構造高度化事業コンソーシアム	適	14.0	16.7	10.7	6.7	9.3	3.7	8.0	0.0	5.0	74.0
委員A	適	12	18	9	8	10	3	8	0	5	73
委員B	適	14	14	9	4	8	3	6	0	5	63
委員C	適	16	18	14	8	10	5	10	0	5	86

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
エネルギー供給構造高度化事業コンソーシアム	●次世代燃料安定供給のためのトランジション促進事業の所望の目的を達成するために、3つの観点（次世代燃料の安定供給促進事業、化石燃料供給事業再構築支援事業、化石燃料等供給体制の強靱化支援事業）から実施するものであり妥当である。申請者は想定される分野において十分な知見を有していると判断される。ただ、体制は技術シーズの提供者や企業経験者から構成されているが、本事業の成果によってもたらされるアウトプットの受益者の参画（代表としてNPO法人の人）が望まれる。 ●特に審査体制において、これまでの経験を踏まえた相応の知見が発揮できることが期待できるものと思料する。 ●全体として、経験や知見の豊富なメンバーが事業者対応に当たる体制を取っており、METI殿との密な連携も想定していることから、補助金執行業務者としては適任と考える。